

# 6月定例会



## 村政課題で活発な論戦

20年第9回6月定例会は、20日から27日まで開催され、議員提出議案1件、村長提案の各会計補正予算7件、同意2件などを審議し可決されました。  
 請願2件はそれぞれ所管の常任委員会に付託され、1件は採択、もう1件は不採択となりました。  
 一般質問は、議員11人が登壇し各分野に活発な議論を展開しました。

みなさんからの  
**請願・陳情**

### 不採択 請願

●教育民生常任委員会付託  
 ○私学教育を充実・発展させるための請願書  
 ▼提出者▶  
 私学助成をすすめる岩手の会  
 会長 新妻 二男  
 ▼趣旨▶  
 過疎地域の私立高校に対する特別助成の増額を含め、私学助成金を更に充実。

### 文書配布 陳情

○過剰な農薬取締法により、植物からなる、農業用有機資材を締め出す不法な行政指導の改善を求める意見書提出に関する陳情書  
 ▼提出者▶  
 合資会社 緑源  
 社長 諸 百合子

### 採択 請願

●産業建設常任委員会付託  
 ○タクシー事業の規制緩和の見直しを求める請願書  
 ▼提出者▶  
 岩手県タクシー協会岩手紫波支部  
 支部長 伊藤 昌幸  
 日本労働組合総連合会岩手県連合会  
 会長 砂金 文昭  
 岩手県交通運輸産業労働組合協議会  
 議長 柴谷 正孝  
 ▼趣旨▶  
 タクシーの規制緩和実施後6年経過した今日、事業者責任を果たすのは不可能であり、タクシー事業の規制緩和の見直しを求める。

## 一般会計

主な内容		千円以下切り捨て
歳出		
住基中間システム費		5,329万円
地域自治活動事業費		250万円
地区コミュニティセンター建設事業費		186万円
(仮称)滝沢村IPUイノベーションセンター建設事業費		4,629万円
(仮称)たきざわ自然情報センター建設事業費		527万円
木造住宅耐震改修支援補助事業費		180万円

## 補正予算

会計名	補正額	補正後の総額
一般会計	1億3,344万円	138億6,344万円
国民健康保険	1,379万円	41億9,801万円
介護保険	△990万円	19億3,410万円
下水道事業	26万円	12億5,292万円
農業集落排水事業	△405万円	1億2,273万円

## 臨時議会

7月15日に臨時議会が開催され、補正予算、工事請負契約、農業委員会委員の議会推薦を審議し、決定しました。

一般会計補正予算

補正額	補正後の総額
500万円	138億6,844万円

・なでしこジャパン北京五輪岩清水選手応援補助事業…500万円

## 契約の締結

- (仮称)滝沢村IPUイノベーションセンター建設(建築主体)工事、(仮称)滝沢村IPUイノベーションセンター外構等工事請負契約  
 契約金額 / 1億3,860万円 契約相手方 / (株)高光建設
- (仮称)滝沢村IPUイノベーションセンター建設(電気設備)工事請負契約  
 契約金額 / 2,677万5千円 契約相手方 / 岩手電工(株)
- 滝沢村農業委員会委員の議会推薦  
 横山 英信氏 (45歳) 岩手大学 人文社会学部教授 (農業経済論)  
 坪 幸一氏 (52歳) 花平酪農農業協同組合理事

## 人事

- 滝沢村固定資産評価審査委員会委員  
 小川 元春氏 (67歳) 再任 同意
- 滝沢村教育委員会委員  
 田面木 哲也氏 (60歳) 再任 同意
- 人権擁護委員候補者  
 主濱 恵悦氏 (60歳) 新任 意見適任

## 契約の締結

平成20年度村道茨島土沢線道路改良舗装工事請負契約  
 契約金額 / 5,460万円  
 契約相手方 / 樋下建設株式会社

質問  
**「こ」が知りたい**

- 問 地区コミュニティセンター建設事業の増額の内容は。  
 答 (仮称)一本木コミュニティセンターを20年度、21年度の2カ年で工事するもので、最近の金属等の値上がりに伴う本年度分の事業費不足によるものです。
- 問 地域自治活動事業費の内容は。  
 答 宝くじ助成で、印刷機を5台購入して自治会連合会に補助するものです。
- 問 (仮称)滝沢村IPUイノベーションセンター建設事業の増額の内容は。  
 答 原油高および鉄鋼製品の価格の高騰に伴う工事価格の増が大きな理由です。
- 問 畜産環境改善支援補助事業費の内容は。  
 答 乳用牛への和牛受精卵移植に対する助成で、1頭当たり1万円の助成で、1頭1回限りで150頭分を措置するものです。